

自分のノウハウ等を活用して新しい分野でビジネスを行いたいと思っている方へ！

漁業者のビジネスパートナーになってみませんか？

ビジネスのノウハウ・技術がある僕達には漁業者の収入が上がる良いアイデアがあるんだけどなあ～



でも、どうやって漁業者の人達と話をすればいいんだろう...

漁業者と連携して新たに活躍される皆さんを応援します！



・日時：○月×日
□時～
・場所：△△県
□□市
※※センター

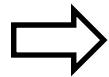


① 漁業と連携するための情報を入手

インターネットでビジネスマッチングフェアなどの情報を簡単に入手できます。

漁師.jp

検索



② ビジネスマッチングフェアに参加

皆さんのノウハウ・技術を活かせるビジネス・パートナー（漁業者）を見つけられます。

※ 既にパートナーがいる場合は③から始めることも可能です。

③ 漁業者とビジネスプランを策定

皆さんのノウハウ・技術を活かした具体的なビジネスプランを漁業者と一緒に作ります。

【皆さんのノウハウ・技術】

- ・ 消費者ニーズに合った加工食品の製造
- ・ 流通ネットワーク
- ・ 機器の省エネ技術
- ・ 経営コンサルティング・マーケティング

など



【漁業者の役割】

- ・ 新鮮な魚介類の供給
- ・ 未利用の魚や部位の供給
- ・ 魚介類の一次加工

など



どんなプランを作ればいいの？
→ 次の頁に例があります！

④ 審査委員会へ応募

全国就業者確保育成センター内の審査委員会へ応募します。



⑤ ビジネスの実現

ビジネスプランが審査委員会で認定されれば、事業費の1/2の助成が受けられます。

ビジネスプランの例

- 小売業者がこれまで利用されていなかった魚や部位を活用した加工商品を開発し、大手外食チェーンへ販売
- 水産分野以外の食品加工業者が、魚介類の加工製品を徹底した衛生管理の下で生産し、大手量販店において定番商品化

皆さんにも漁業者にもこんなに良いことがあります！

新しいビジネスモデルができたぞ！

漁業者の皆さんにも喜んでもらえて良かった！

漁業は工夫次第でまだまだいける！

俺たちのとった魚を上手に売ってくれてありがとう！

地域が生き活きてきたわ！

収入も上がったよ！

私も加工場で働くことになったわ！



漁業と連携したビジネスモデルの成功！

今すぐ確認してください！！

漁師.jp

検索



お問い合わせは、
都道府県水産部局の担い手担当
(またはお近くの漁業調整事務所) まで
又は、

- ・ 全国漁業就業者確保育成センター ((社) 大日本水産会)
03-3585-6319 まで

(水産庁漁政部企画課 03-6744-2340)